



FC岐阜

株式会社岐阜フットボールクラブ

代表取締役社長 宮田博之 氏

新型コロナウイルス禍の中でのFC岐阜の活動

今シーズンは1月19日に各務原市のプリニーの市民会館で約500名のファン・サポーターを集めてFC岐阜まつりを盛大に行ないましたが、その後、新型コロナウイルスの拡散が顕著になり、2月20日から選手によるファンサービスや公開練習を当分の間、中止しています。宮崎合宿を順調に行いましたが、2月25日の恒例のキックオフパーティーは感染拡大防止のため急遽中止し、JリーグはJ3リーグ開幕延期を発表しました。

4月6日トップチームは全体活動を休止し、自宅からのWebミーティングやフィジカルコーチによるWebトレーニングを行い、フロントスタッフは半数を交代在宅勤務体制にしました。4月7日に政府は7都府県に緊急事態宣言、岐阜県は4月10日に緊急事態宣言が出されました。

FC岐阜では皆さんが外出自粛期間中をご自宅で楽しく過ごせるように、まずは手洗い励行の動画を配信し、以後、全選手、コーチ、マスコットのギッフィー、VTuber蹴球夢がFC岐阜公式YouTubeで発信し続けています。また、練習試合も配信して、皆さんからチャットや投げ銭機能を通じて激励を頂いています。同時にFC岐阜のスポンサー企業各社のロゴを毎回露出し、スポンサー企業イメージの高揚に努めています。(2月27日～7月21日現在、動画109本を掲載、延べ再生回数277,376回で動画配信本数はJリーグトップクラス)

4月14日は、皆さんがご自宅でスタジアムの味を楽しめるように、「オンライン屋台村」を開店し、出展企業を支援し、5月1日からは多くのスポンサー企業や全ホームタウンの通販サイトやテイクアウト店を紹介し、微力ながら売上協力をさせていただいております。

5月16日に岐阜県は緊急事態宣言を解除となり5月21日にトップチームが練習を再開しました。現在、岐阜県の新型コロナウイルス対策の「ストップ新型コロナ！がんばろう岐阜」や岐阜市の公式YouTubeとFC岐阜のICHIGAN動画プ

ロジェクトがネット上でどちらからでも見れるようになっていいますので、今までより多くの方々に動画サイトを見て頂き相乗効果を上げています。

6月27日にJ3リーグは3か月半遅れで今シーズンを開幕しました。最初の1～2節はリモートマッチ(無観客試合)、3節以降は入場者数をFC岐阜では4,000人以下に大幅に制限しての超厳戒態勢での有観客試合となります。検温実施、マスク着用、消毒励行、新しい応援マナーは「皆様安心して観戦できる新しい日常」のための新ルールですので、何卒ご理解を頂きますようによろしくお願い申し上げます。

長良川競技場は皆様の安全の確保を最大限に配慮した環境ですので、どうか多くのお客様に安心してお越しいただきたいと願っています。今シーズン、FC岐阜はJ3優勝を目指しています。ICHIGANで感動を共にして、熱い夏にしましょう。



新型コロナウイルス対策で入場時に検温を受けるサポーター

写真：©Kaz Photography/FC Gifu